由利本荘市立石沢小学校だより
わらび
学校教育目標 「心ゆたかに たくましく 自ら学ぶ子どもの育成」
平成３０年１２月２１日
No.１８ （通算 1359号）
http://www.city.yurihonjo.akita.jp/edu/isizawa-es/(学校ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ)

冬至。一年でもっとも昼が短く，夜が長くなる頃。枝にとまった雀がふっくらと丸くなっています。厳しい寒さから身を守るために，全身の羽毛をふくらませているのですが，その姿はとてもかわいらしく感じます。

先日は，ＰＴＡ参観日においでいただきありがとうございました。全体会で説明のあった第二次提言（学校環境適正化委員会）を受けて，今後，計画がより具体化してくると思いますが，引き続き変わることなく，長年培われてきた石沢小学校の特色を生かしながら，子どもたちへの指導の充実を図っていきたいと思います。

ＰＴＡ参観日（６年　外国語）

１２月２６日（水）からは，いよいよ冬休みが始まります。後期も，稲刈り，そばの収穫，ふるさとのつどい，そば打ち体験等，保護者の皆様や地域の方々に多大なるご協力をいただきました。心からお礼を申し上げます。来週，火曜日の冬休み前全校集会では，次のようなお話をするつもりです。

石沢小学校では，赤十字という団体に入っています。秋田県内で赤十字に入っている学校は，小学校から高校までを合わせると２３０校です。

赤十字は，人のためになる活動をする団体です。体育館の入り口に赤十字の旗と赤十字を作ったアンリ・デュナンという人の写真が掲げられています。石沢小学校は長年にわたって赤十字の活動に取り組んできました。地域の人へのあいさつやクリーンアップ，子ども会の奉仕活動なども人のためになる活動です。みなさんには，これからも，地域の人へのあいさつや奉仕活動への参加など積極的に取り組んでほしいと思います。

人のために役立つことは家にいてもできます。それは「お手伝い」です。毎日決まったお手伝いをしている人もたくさんいると思います。そういう人はいつもどおりのお手伝いをがんばってください。決まったお手伝いのない人は，少しでも家族の役に立てるように家族と相談して自分のお手伝いを決めることができるといいですね。お手伝いをがんばると言えば，お家の人はとても助かると思います。

冬休みは夏休みと比べると短いですが，それでも２０日あります。自分の立てた計画をなるべくくずさないようにがんばって１月１５日には，元気に登校してください。

全校わくわくタイム

１２月１８日（火），今年度６回目の「全校わくわくタイム」が行われました。本校の特色の一つに「対話」があります。平成１１年頃から取り組んでいるので，もう，２０年近く続いている特色ある教育活動です。「対話」は，普段は授業の話し合い活動の時に取り入れられていますが，「全校わくわくタイム」では，共通のテーマを決めて，別の学年の人と「対話」を楽しみます。「対話」の基礎的な技能を高めるための重要な活動にもなっています。

今回は，「冬を楽しくするあったらいいなと思うもの」というテーマで，下学年（１・２・３年）と上学年（４・５・６年生）に分かれてグループ対話を行いました。

石っこわくわく読書集会

本校の特色の一つに，読書活動があります。

本校の読書活動は，平成１２年からの「心を育てる朝の読書運動」から始まり，現在では，毎日の１５分間読書，毎月の親子読書，ボランティアによる全校読み聞かせ，さらには国語の学習で教科書の教材と関連した並行読書など，読書活動の内容の幅が広がってきています。

１２月１９日（水），ブックス委員会の子どもたちの計画による「石っこわくわく読書集会」が行われました。子どもたちによる読み聞かせとクイズラリーでとても楽しい集会となりました。これからもたくさん本を読んで，読書が好きな子どもに育ってほしいと思っています。

だまこもちづくり体験

１２月２０日（木），５年生がだまこもちづくりを体験しました。この取り組みは毎年行われているもので，今年も由利本荘市食生活改善推進協議会の方々（３名）のご指導の下，だまこもちづくりを体験させていただきました。

だまこもちは本荘地区の郷土料理ではありませんが，今ではきりたんぽとともに秋田県の特徴的な郷土料理として全国的に知られるようになりました。石沢地区のげねもちとも共通点があることから，子どもたちは手慣れた様子で調理にとりくんでいました。どの班もじょうずにおいしくつくることができました。